



## 避難所で実践する「最後の1人まで」

熊本城から東に2km、熊本学園大学には熊本地震の「前震」のあった4月14日夜、200人ほどの住民が避難してきた。体育館はガラスが割れて使えない。学園理事長や学長らの判断で、正門脇にある14号館（60周年記念会館）の開放を決めた。

余震を怖がって翌15日も約30人が大学に泊まり込んだ。水俣学研究センター長で社会福祉学部の花田昌宣教授（64）は、激震地の熊本県益城町に学生ボランティアを送り込もうと、16日の昼に打ち合わせを予定していた。

その矢先の16日未明に起きた「本震」。14号館は700人を超える住民であふれかえった。

熊本学園大学は、地震などの災害で住民が一時的に身を守るための広域避難場所に指定されているが、被災者が一定期間過すことを想定した自治体指定の避難所ではない。もちろん、高齢者や障害者のための福祉避難所にもなっていない。

14号館の1階と2階の教室を避難者に開放したが、車椅子を使う20人が教室に入らず廊下の片隅に身を寄せていた。その姿をみた花田教授は、東日本大震災で支援に出向いた時のことを思い出した。

大震災から1か月後の2011年4月、岩手県大槌町で津波に洗われて泥だらけの家に障害者が一人で取り残されていた。事情を尋ねると、地域の避難所になっている弓道場には居場所がなかったという。そんな苦労をさせてはいけないと肝に銘じた。

14号館には定員552人の大ホールがある。そこを福祉避難所として活用するため、ホール前部の座席を取り払い、車椅子の利用者の避難スペースにした。福祉教育に力を入れる同大学には機材が備わっており、花田教授らは実習室から簡易トイレや布団などを持ち出してホールに運び込んだ。

在校生5000人余のうち車椅子の学生は10数人おり、車椅子の利用者がいるのは学園生活で当たり前の光景になっていた。花田教授ら教員が障害者の受け入れを決めると、職員たちは喜んでその活動を支えた。

卒業生たちも応援に駆けつけた。身体に障害のある60人と目の不自由な2人がホールで生活を始めると、卒業生の看護師や介護福祉士らが専門職のボランティアとして24時間態勢で見守りを続けた。

「最後の1人」の行き先が決まるまで役割を果たそうと、4月24日から3日間、避難している約130世帯から聞き取りをした。そのニーズを把握して、家を片づければ帰宅できる家庭には学生たちを派遣し、引っ越しも学生が手伝った。老人ホームを勧めるケアマネジャーと関係がこじれたお年寄りには別の事業者を紹介した。生活保護受給者の場合はケースワーカーにつないで市営住宅の入居にこぎつけ、5月29日に避難所の役割を終えた。

花田教授のかねてよりの持論は「避難所のなかで障害者に合理的な配慮をすれば良く、障害者向けの福祉避難所は必要ではない」。それを実践した取り組みに学びながら、災害時の地域における大学の役割について考えてみたい。

（野呂雅之）

**夏期開室状況**  
開室時間 8月1日(月)～9月10日(土) 9:00～16:00 (通常8:50～16:50)  
閉室期間 8月13日(土)～8月21日(日)

### 日本災害復興学会 会員募集中!!

入会をご希望される方は、日本災害復興学会のHP(<http://www.f-gakkai.net/>)より「入会申込書」をダウンロードのうえ、下記の事務局まで郵送にてお申込ください。

#### (1) 申込書送付先

〒662-8501 兵庫県西宮市上ヶ原一番町1-155  
関西学院大学災害復興制度研究所内  
日本災害復興学会事務局  
TEL: 0798-54-6996

#### (2) 入会金 3,000円

#### (3) 学会費(年額)

- |         |        |         |             |
|---------|--------|---------|-------------|
| 1) 正会員  | 7,000円 | 3) 購読会員 | 6,000円      |
| 2) 学生会員 | 3,000円 | 4) 賛助会員 | 一口: 50,000円 |

### 西宮上ヶ原キャンパス

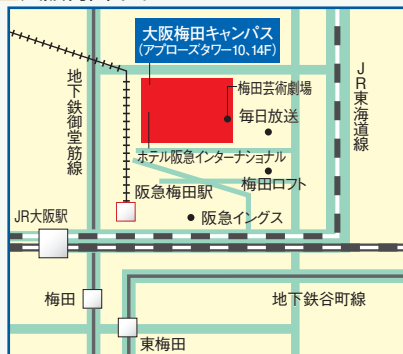
### 西宮聖和キャンパス



### 神戸三田キャンパス



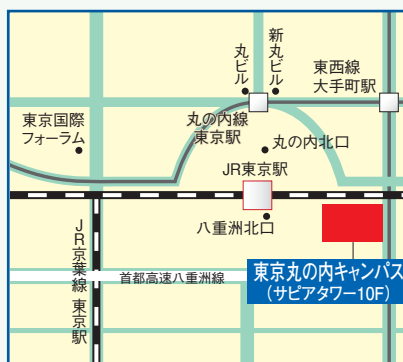
### 大阪梅田キャンパス



阪急梅田駅茶屋町口から北へ徒歩5分

〒530-0013 大阪市北区茶屋町19-19  
アプロースタワー14階  
TEL: 06-6485-5611

### 関西学院東京丸の内キャンパス



JR東京駅八重洲北口から徒歩1分

〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-7-12  
サピアタワー10階  
TEL: 03-5222-5678



**関西学院大学**  
KWANSEI GAKUIN UNIVERSITY  
災害復興制度研究所

〒662-8501 兵庫県西宮市上ヶ原一番町1番155号  
TEL: 0798-54-6996 FAX: 0798-54-6997  
<http://www.kwansei.ac.jp>  
URL: <http://fukkou.net/> E-mail: [kgu\\_fukko2005@fukkou.net](mailto:kgu_fukko2005@fukkou.net)